

2020.5.7

畑 啓之

兵庫県での新型コロナ一斉規制には少なからず無理がある

瀬戸内海から日本海まで、南と北でこれが同じ県かと思えるくらいに人口密度も風景も異なる兵庫県。これを緊急事態宣言で一括に管理していくことには困難が付きまとう。

右の表からも、感染者数は県の南部に偏り、北部には感染者は認められない。このことから一括管理にはかなりの無理がある。

その兵庫県北部において3店のパチンコ店が営業を再開した。この営業を止める医学上の理由があるか、また、兵庫県にこれを止めるだけの説得力があるか。

政令・中核市の発表者数(市外居住含む)					
神戸市	271(+3)	8	姫路市	40	3
尼崎市	46	2	明石市	21(+1)	
西宮市	70	5			
県発表(居住市町別)					
芦屋市	22		稲美町	5	
伊丹市	52	2	播磨町	1	
加古川市	16		福崎町	1	
宝塚市	47	4	健康福祉事務所管内		
高砂市	8		芦屋	3	
川西市	27		宝塚	1	
三田市	9		伊丹	13	2
加西市	1		加東	6	
丹波市	1		洲本	1	
淡路市	6		居住地非公表		6
猪名川町	1				
			計	680人	
退院者	437人(+27)		死者	32人(+2)	

7日午後9時現在、()内は5日からの増加分。■内の数字は死者。尼崎、西宮市は、他の自治体が公表した市内在住者を含む。

神戸新聞NEXT

新型コロナウイルス対策も諸外国の動きと同様、地域地域の現状を踏まえつつ対処していく時期に差し掛かってきたといえよう。

豊岡のパチンコ3店が営業再開
県、再び店名公表には慎重
神戸新聞NEXT 2020.5.7

自粛解除、兵庫も基準作成へ
「大阪モデル」参考
神戸新聞NEXT 2020.5.7

兵庫県の井戸敏三知事は7日、新型コロナウイルスの特別措置法に基づく休業や外出自粛要請の段階的な解除に向けて基準を作成する意向を明らかにした。大阪府が公表した独自基準を参考にする方針で、要請を解除する業種やタイミングについて大阪と協議を開始。ただ、基準だけを基に機械的に判断することは避け、作成時期も大型連休後1週間の感染状況を踏まえて慎重に検討するとした。

